筒先制御式全自動消防ポンプ

《操作マニュアル》

この操作マニュアルは、筒先制御式全自動消防ポンプの取扱いについての説明です。基本となる消防ポンプの取扱いについては、付属の『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』を良く読んで理解して御使用下さい。

取扱い要領

1．筒先側での遠隔運転

1）運転前の点検操作：別冊『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』参照

【注意】：以下の項目は必ず確認して下さい。

●燃料コック・・・・・開

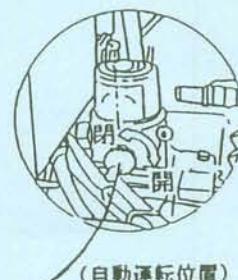
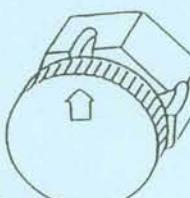
コックのレバーを下げて開にしておきます。…（常時開）

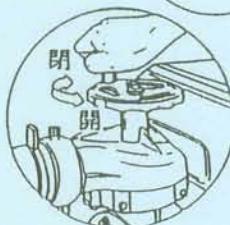
（運転しない時も必ず開として下さい）

●燃料電磁弁・・・・・閉

燃料電磁弁は閉とします。…（常時閉）

（運転時、電磁弁は自動的に開きます）

電磁弁のつまみの矢印↑が上向きが閉の位置です。

●フラットバルブ・・・開（常時開）

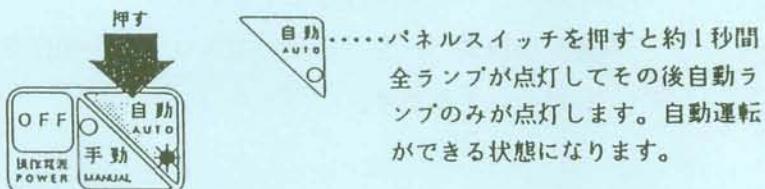
〈オプティバルブ・・・開（常時開）〉

●スロットルダイヤル・・・低速（全閉）

●筒先側の電源チェック・・・筒先側の停止スイッチを押して電池ランプが点灯すればOK（点滅の場合は電池容量が低下していますので電池を２個共交換して下さい）

2）運転方法：オペレーションパネルの使い方は別冊『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』を参照して下さい。

《始動・放水》

①操作電源スイッチ・・・自動側をON

……パネルスイッチを押すと約1秒間全ランプが点灯してその後自動ランプのみが点灯します。自動運転ができる状態になります。

②有線ホースを吐出側に接続・・・別冊『有線ホース取扱説明書』参照

ポンプ側は『オス』ですからホースのメス側を接続して下さい。

③筒先（管鎗）の接続が完了したら筒先側の始動スイッチを押す。

●電源ランプが点滅から点灯に変わり、ポンプ側に運転信号が入ったことを示します。（ランプが点滅又は点灯しなければホースの接続が不完全ですのでホースの接続を見直して下さい）

●ポンプは自動的に始動及び吸水を行い、筒先側に送水します。

【注意】筒先（管鎗）を確実に保持しないと放水反動力により振り回される危険がありますので注意して下さい。

《放水圧力の調整》

●筒先側の圧力調整スイッチのＵＰ側を押すと放水圧力は上昇します。（エンジン回転が上昇）

【注意】放水圧力は筒先保持の安全を確認しながら徐々に上げて下さい。

●筒先側の圧力調整スイッチのＤＯＷＮ側を押すと放水圧力は下降します。（エンジン回転が下降）

《停止（緊急停止）》

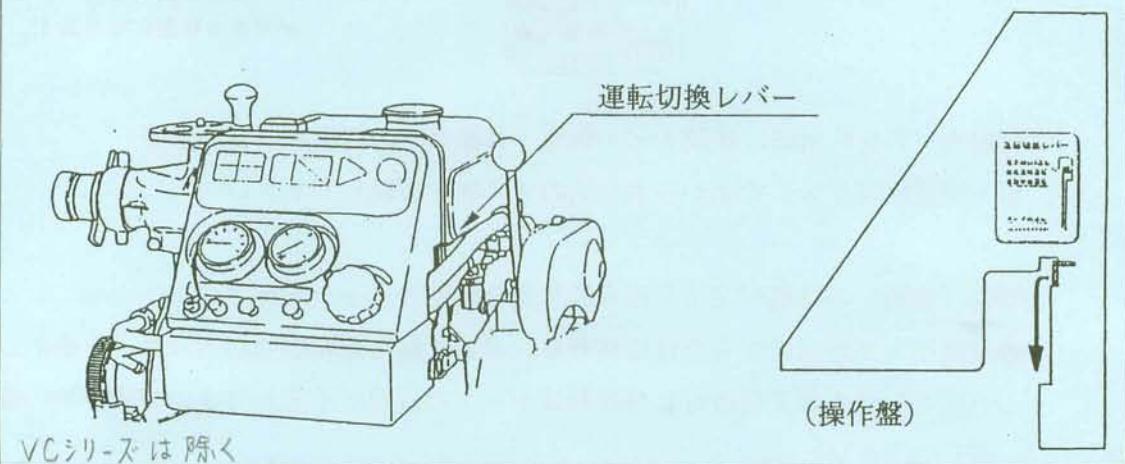
●筒先側の停止ボタンを押すと圧力が下降し、最低圧力に下がってからエンジンが停止します。

●『緊急停止』の場合は筒先側の停止スイッチを1.5sec以上押し続けると即停止します。

2．ポンプ本機による単独運転

1）遠隔によらない通常運転または遠隔運転不能時の単独運転の場合は、以下の操作を行って下さい。

●ポンプ側操作盤右横の運転切換レバーをポンプ本体運転側に止まるまで下げてからスロットルダイヤルを操作して下さい。

※運転切換レバーを下げないでスロットル操作をすると、放水圧力の制御ができない場合があります。

2）運転方法については、別冊『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』の取扱い要領を良く読んでから行って下さい。

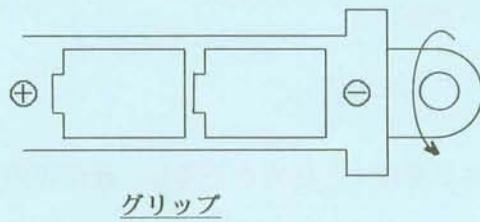
3．付属品取扱上の注意

1）電池（リチウム電池・・・ＣＲ１２３Ａ）

●電池チェックをして電池ランプが点滅した場合は電池を交換して下さい。

●交換の場合は２個共交換して下さい。（古い電池との混用は発熱、破裂などの原因となります）

●電池を組み込むときは⊕⊖の方向に注意して下さい。（⊕側から挿入）

グリップ

●予備電池を２個常備して下さい。

2）有線ホース：別冊『有線ホース取扱説明書』を良く読んで理解して下さい。

3）その他の付属品：別冊『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』を参照して下さい。

4．その他のポンプの取扱いについては、別冊『トーハツ全自動消防ポンプ取扱説明書』を参照して下さい。